

Campus

国重侑輝さん (立命)

FOCUS

追いかける。大学生。

学生による学生のためのウェブサービス Campus が今年の春に始動した。運営している株式会社 Campus の代表を務めるのは、現役の大学生である 国重侑輝さん (立命館大) だ。学生のうちに何かしたいが何をしたいかわからない、やりたいことがみつからないなど悩める学生にさまざまなかたちで選択肢を提供している。



代表・国重侑輝さん

「新たな機会や出会いから世界を広げて欲しい」そんな思いがこのサービスには込められている。「学生図書館」では従来の SNS とは一味違い、趣味や嗜好から共通点の多い学生らと出会うことができる。その他にもサークルや学生団体を登録・検索できたり、イベント検索もできたりする。さらに、学生生活だけではなく将来も含めて選択肢を提供したいと思えば活に役立つコンテンツも作った。「ポス活」は中小企業と学生のマッチングサービスで、企業の顔である社長 (ポス) を軸としたコンテンツを掲載している。今までの就活の固定観念を捨て、自分にあった企業を見つけてもらいたいという。

Campus をつくるきっかけとなったのは大学1年のとき、国際協力系の NGO のインターンにいった経験だ。高校時代に国際協力系の学生団体を立ち上げたこともあって、インターンには自信をもって臨んだ。しかし、予想外に役に立ってほしくない思いをした。そこで役に立って人になるにはどうすればいいかと考えた結果、自分に一番合っているのは発信力の強いウェブやデザインだったという。

悩める学生に救いの手を

立ち上げるまでに休学、復学を繰り返した。休学中にはウェブデザインやウェブ関係の事業を学ぶためにベンチャー企業へインターンへ行ったり、バイトをして修業した。そこで得たものを生かして「ゼロから何かをつくりたい、学生にしかつくりたくないものをつくりたい」と思いつい、学生を自ら立ち上げた。運営メ



ンバーは知り合いや、ツイッターを使い集めた大学生で構成されている。現在67人が在籍しており、その中で休学している学生は10人にもなるといふ。メンバー構成は半分がデザイナー、半分がエンジニアである。

「今の学生は新しいものに触れる機会が少ないのではないかと」と感じていた国重さん。「たとえば多くの学生は単位をとるために授業に行っていて、バイトに行ってもサークル活動をするという同じような生活サイクルで動いているように思う」と学生の現状に少し寂しそうだ。「あえてその

ような生活を望んでいるのならしいが、それしか知らない世界で生活するのはあまりにももったいない。それでは大学にきた意味がないし、本来大学というのは学ぶ場所、自分の世界を広げるところ」。現在はまた関西を中心に活動しているが「このサービスが学生の主流になれば」と意気込む。来年の夏までに全国の大学生の約3分の1に相当する100万人に利用してもらうのが目標。また制作中のページもあるが、今年10月初旬には、本格的に学生が使えるようリニューアルする予定だ。(聞き手 大塚遥子)

UNN 関西学生報道連盟

FOCUS は

神戸大学ニュースネット委員会
同志社大学 PRESS 編集部
NEWS 立命通信社
関学新月通信社
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部
京都女子大学藤花通信編集部
京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです

配信・発行 (C) UNN 関西学生報道連盟 (公式 HP) <http://www.unn-news.com/>

共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-2-24 ダイニホンビル 4F

(TEL) 06-6307-1315 (FAX) 06-6829-6353 (MAIL) info@unn-news.com